

令和4年11月29日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2022年10月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2022年10月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は116軒、旅館統計の対象施設数は24軒です。

10月の調査結果のポイント

ホテル統計

10月11日からの外国人観光客入国制限緩和と「全国旅行支援」により、コロナ禍で最も高い稼働率に

京都市内主要ホテル116施設における2022年10月の客室稼働率は63.7%となった。前月(9月)の54.4%からは9.3ポイント増、前年同月の38.8%からは24.9ポイント増となった。10月11日からの外国人観光客入国制限緩和と「全国旅行支援」の下支えの影響で、「GoToトラベル」期間であった2020年11月の63.3%を僅かに上回り、コロナ禍となってからの最高値を更新した。なお、コロナ禍前の2019年同月の86.1%からは22.4ポイント減となっている(P8,P12)。

日本人延べ宿泊数の2019年同月比は、コロナ禍前からの対象施設のみで比較すると37.4%増

日本人延べ宿泊数は533,611泊となり、前月(9月)の474,619泊から12.4%増となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は63.5%増、2019年同月比は106.4%増となった。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ(54施設)で比較すると、前年同月比は61.7%増、2019年同月比は37.4%増となった。2019年同月は台風の影響や、ラグビーワールドカップ開催で早い時期から外国人観光客による客室の確保が進み、日本人客にとっては予約がしづらい状況であったことも、2019年同月比が大きくなった要因だと考えられる(P8)。

外国人延べ宿泊数は、入国制限緩和により前月から約4倍となり、外国人比率もコロナ禍で最も高い13.7%に

外国人延べ宿泊数は84,907泊となり、前月(9月)の19,025泊から346.3%増となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は4464.9%増、2019年同月比は73.7%減となった。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ(54施設)で比較すると、前年同月比は5031.1%増、2019年同月比は80.8%減となった。総延べ宿泊者数における外国人比率は13.7%と、前月(9月)の3.9%から大幅に増加した。10月の訪日客数は9月比で約2.4倍であった一方で、京都市内主要ホテルの実宿泊客数は約4.4倍と大きく増えており、訪日中の旅行先として京都を選ぶ人の多さをうかがい知ることができる(P8,14)。

外国人延べ宿泊数の国・地域別構成比ではアメリカが最も高く、韓国はすでにコロナ禍の水準を回復する勢い

外国人延べ宿泊数の国・地域別構成比では、アメリカが25.9%と最も多かった。国・地域別の2019年同月比では、主要国が軒並み減少となるなか、韓国のみ42.7%増と大きく伸長した。なお、コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ(54施設)で比較した場合の2019年同月比は0.2%減であった。これは、2019年夏ごろから日韓関係が悪化した影響からの反動によるものと考えられる(P13)。

平均客室単価はコロナ禍前からの減少幅が縮小しつつも、客室収益指数はコロナ禍前を大きく下回る状況が続く

平均客室単価は14,647円となり、前年同月の11,097円からは32.0%増、2019年同月の16,739円からは12.5%減となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は9,330円となり、前年同月の4,306円から116.7%増、2019年同月の14,412円からは35.3%減となった。平均客室単価が前年同月を上回るのは8か月連続である。ただし、円安の影響が大きく、米国ドル建てで換算すると2019年同月比で35.8%減となっている。パリやニューヨークでは客室単価が5万円を超えており、国際的には日本の宿泊費は格安となっている(P15,16)。

旅館統計

10月の旅館の客室稼働率は60.0%となり、2か月連続で60%近い水準に達した

市内主要旅館24施設における10月の稼働率は60.0%となり、前月(9月)の59.8%から0.2ポイント増、コロナ禍前である2019年同月の稼働率70.0%から10.0ポイント減となった。9月に引き続いて修学旅行の催行が続いていることで、ある程度の稼働率を確保できたものの、外国人観光客をはじめとした個人旅行者による利用はコロナ禍前と比較すると低調に留まったと考えられる。また、一部施設では感染予防のため1部屋あたりの定員数を少なくしており、稼働率は回復しても宿泊客数がコロナ禍前を下回りやすいことには留意が必要である(P18)。

月20日以上休業した施設の割合は4.2%となり、通常の営業状況に戻りつつある

市内主要旅館24施設における月20日以上休業した施設の割合は4.2%となり、前月(9月)の7.1%から2.9ポイント減となった。感染症拡大が落ち着いたことや修学旅行の催行シーズンとなったことから、通常の営業状況に戻った施設が多かった(P20)。

市場環境全般

「行こう指数」は「全国旅行支援」の影響で2019年平均値を大幅に上回った

日本人による京都観光への訪問意向「行こう指数」の2022年10月の値は146.9(2019年の平均値を100とした場合)となり、前月(9月)の111.3からは35.6ポイント増、前年同月の97.3からは49.6ポイント増となった。2019年平均値を上回るのは8か月連続である。10月11日から「全国旅行支援」が開始され、宿泊先や観光先の情報検索する人が増えたためだと考えられる(P23)。

京都市内における宿泊施設の施設数は前年同月比4.5%減、客室数は前年同月比0.3%増となった

2022年10月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、17軒開業、9軒廃業、差し引き8軒増加して3,508軒となり、前年同月の3,673軒からは4.5%の減少となった。総客室数(推計)は58,109室となり、前年同月の57,956室から0.3%の増加となった(P25)。

日帰り客を含めた市内の人流動向は、コロナ禍前の2019年同月を大幅に上回る水準に

2022年10月の来街者指数は116.1(2019年の平均値を100とした場合)となり、前年同月の73.7を42.4ポイント上回った。コロナ禍前である2019年同月の95.1をも大幅に上回っている。ほとんどのエリアで来街者数が2019年年間平均値を上回った(P26)。

市内4百貨店の総売上額は約176億円、前月同月比12.8%増となった

10月の市内4百貨店の総売上額は前年同月比12.8%増、コロナ禍前である2019年同月比9.9%増となった。2019年同月は消費税増税の影響で需要が落ち込んでいた反動もあると考えられる。また、免税売上額の前年同月比は368.2%増となったが、2019年同月比では59.9%減となり、依然として低水準である(P28)。

観光案内所の相談者数は前月から約1.5倍増加した

10月の相談者数は前月(9月)から58.1%増となったが、2019年同月比は51.3%減であった。外国人相談者数の2019年同月比は88.1%減であり、コロナ禍前の水準には至っていない(P29)。

今後の見通し

11月以降は、「全国旅行支援」に加え、紅葉シーズンや年末年始の影響で稼働率が高まる見込み

10月時点の今後の客室稼働率の予測値は、11月77.4%、12月75.4%、1月53.2%となった。「全国旅行支援」による需要の底上げに、紅葉シーズンや年末年始の宿泊需要が重なって、コロナ禍前の水準に迫る見込みである。

Googleによると、訪日旅行に関する潜在需要(航空および宿泊需要の検索動向の指数)は、10月時点で79.0となっており、前月(9月)の45.6からさらに上昇し、コロナ禍前の2019年同月を大幅に上回る水準に回復している。今後は、円安の後押しもあって訪日市場の回復が期待されるものの、中国からの出国制限が解除されるまでは、コロナ禍前の水準には至らないと考えられる(P24)。

参考：新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等の期間（京都・東京）

時期	京都	東京	
2020年	4月	緊急事態宣言（1回目）4/16～5/21	緊急事態宣言（1回目）4/7～5/25
	5月		
	6月	他府県への移動自粛 5/22～6/19	他府県への移動自粛 5/26～6/19
	7月		
	8月	GoToトラベル キャンペーン 7/22～12/27	
	9月		
	10月		GoToトラベルキャンペーン 10/1～12/27 ※東京が目的地12/18～12/27一時停止
	12月		もっとTokyoTokyo 10/23～11/28
2021年	1月	緊急事態宣言（2回目）1/14～2/28	緊急事態宣言（2回目）1/8～3/21
	2月		
	3月		
	4月	まん延防止等重点措置 4/12～4/24	まん延防止等重点措置 4/12～4/24
	5月	緊急事態宣言（3回目）4/25～6/20	緊急事態宣言（3回目）4/25～6/20
	6月		
	7月	まん延防止等重点措置 6/21～7/11	まん延防止等重点措置 6/21～7/11
	8月	まん延防止等重点措置 8/2～8/19	緊急事態宣言（4回目）7/12～9/30
	9月	緊急事態宣言（4回目）8/20～9/30	東京五輪 7/23～8/8 8/24～9/5
	10月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 10/22～2/1 ※1/4～近隣府県民に拡大 ※1/12～近隣府県民、順次新規予約停止 ※1/26～京都府民の予約停止	
11月			
12月			
2022年	1月		
	2月	まん延防止等重点措置 1/27～3/21	まん延防止等重点措置 1/21～3/21
	3月		
	4月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 3/22～10/10	
	5月	※GW（4/30～5/8）を除く	
	6月	※6/1～近隣府県民に拡大（奈良県民除く） ※7/1～奈良県民に拡大	
	7月	※7/15～9/11大阪府民は対象外 ※9/12～大阪府民に拡大	もっとTokyo 6/10～7/31
	8月		
	9月		
	10月		京都「にち・とま」キャン ペーン※ 8月お盆明け～10月
	11月	全国旅行支援（京都） 10/11～12/27	全国旅行支援（東京） 10/20～12/27
	12月		もっとTokyo 9/1～12/20

出所）京都市 HP、東京都 HP、GoTo トラベル HP、きょうと魅力再発見旅プロジェクト HP、もっと TokyoHP 等を参考）京都市観光協会で作成

調査概要	5
(1) 全体概要.....	5
(2) 調査対象.....	5
(3) 分析数値.....	5
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	5
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	6
(6) その他.....	7
ホテル統計	8
(1) 主要指標の一覧.....	8
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	10
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	12
(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	13
(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率（単位 %）.....	13
(6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人、観光目的入国者数の伸び率.....	14
(7) 平均客室単価および客室収益指数.....	15
7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	15
7-2. 2022年10月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	16
旅館統計	18
(1) 主要指標の一覧.....	18
(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移.....	19
(3) 月20日以上休業した施設の割合.....	20
市場環境全般	21
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	21
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	23
2-1. 日本人の訪問意向.....	23
2-2. 外国人の国際旅行意向.....	24
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	25
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	26
4-1. 市内来街者数の実績.....	26
4-2. 年代別の分布.....	27
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	28
(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階.....	29
(7) 為替レートの推移.....	30
京都116ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2022年10月）.....	31

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2022 年 10 月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	116	19,006	24	617
市内全体※1	310	36,568	367	5,311
カバー率	37.4%	52.0%	6.5%	11.6%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年と異なる。
- ※3 P16 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル施設数とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合
 販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」… 「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」… 「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」… 「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」… 「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2022 年 10 月 1 日～10 月 31 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 10 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 10 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 10 月 21 日～31 日の期間（11 日）は休業

販売可能客室数： 100 室×10 日（①期間） + 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室


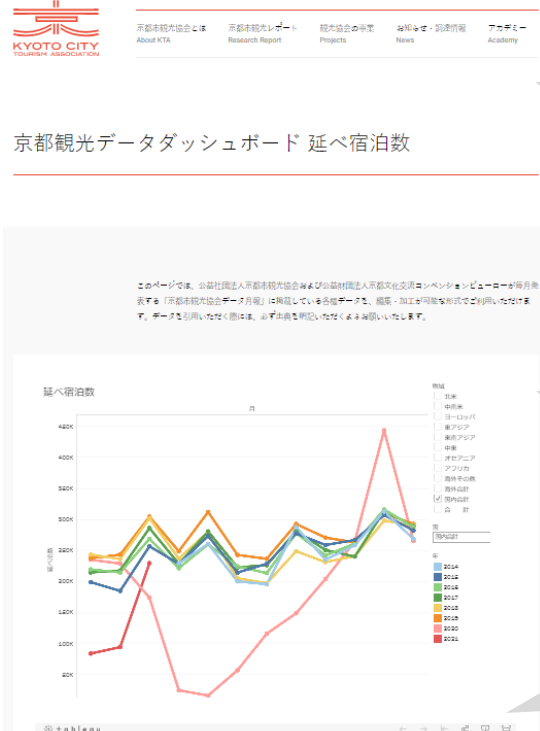
客室稼働率： 利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象施設における 2022 年 10 月（10 月 1 日～10 月 31 日）の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31 日間)	20 日以上 ～31 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	1 (0.8%)	2 (1.7%)	0 (0%)	4 (3.4%)	109 (93.9%)
旅館施設数	1 (4.2%)	0 (0.0%)	2 (8.3%)	7 (29.2%)	14 (58.3%)

(5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせいたします。京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>  <p>◁ ダッシュボードのご利用申込みは、こちらからお願いいたします。 https://www.kyokanko.or.jp/dashboard</p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;">月額 490円（税込）</p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要がありますので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移 ● 客室稼働率の月次推移 ● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移 ● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移 ● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移 ● 行こう指数の月次推移 ● 市内開業済・開業予定の 宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）
<p>分析画面のイメージ</p>	 <p>京都市観光協会の公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p>

(6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P16のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。
- ご協力いただいている本調査対象ホテルには、エリア・客室数・ADRなどに分類集計したデータ、日毎稼働率の実績・予約データ(いずれも非公開)を毎月ご提供しております。調査参画をご希望の場合は、下記までお問合せください。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : 企画推進課 神田、堀江

ホテル統計

(1) 主要指標の一覧

指標	2022年 10月	2022年 9月	前月 伸率・差	2021年 10月	前年同月 伸率・差	2019年 10月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年 10月	2022年 9月	—	2022年 10月	—	2020年 10月	—
調査対象施設数	116	114	—	116	—	65	—
販売可能客室数	588,928 室	563,216 室	△ 4.6%	556,812 室	△ 5.8%	381,827 室	△54.2%
稼働客室数	374,968 室	306,605 室	△22.3%	215,892 室	△73.7%	328,883 室	△14.0%
客室稼働率	63.7 %	54.4 %	△9.3pts	38.8 %	△24.9pts	86.1 %	▼22.4pts
日本人延べ宿泊数	533,611 泊	474,619 泊	△12.4%	326,283 泊	△63.5%	258,507 泊	△106.4%
外国人延べ宿泊数	84,907 泊	19,025 泊	△346.3%	1,860 泊	△4464.9%	322,609 泊	▼73.7%
総延べ宿泊数	618,518 泊	493,644 泊	△25.3%	328,143 泊	△88.5%	581,116 泊	△ 6.4%
外国人比率	13.7 %	3.9 %	△9.8pts	0.6 %	△13.1pts	55.5 %	▼41.8pts
1部屋当たり宿泊客数	1.65 人	1.61 人	△0.04 人	1.52 人	△0.13 人	1.77 人	▼0.12 人
1人当たり宿泊日数	1.83 泊	1.72 泊	△0.11 泊	1.51 泊	△0.31 泊	1.85 泊	▼0.03 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみに絞った場合の主要指標

指標	2022年 10月	2022年 9月	前月 伸率・差	2021年 10月	前年同月 伸率・差	2019年 10月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年 10月	2022年 9月	—	2022年 10月	—	2020年 10月	—
調査対象施設数	54	54	—	54	—	54	—
販売可能客室数	372,082 室	360,108 室	△ 3.3%	366,678 室	△ 1.5%	369,582 室	△ 0.7%
稼働客室数	246,558 室	196,258 室	△25.6%	138,875 室	△77.5%	317,978 室	▼22.5%
客室稼働率	66.3 %	54.5 %	△11.8pts	37.9 %	△28.4pts	86.0 %	▼19.7pts
日本人延べ宿泊数	348,292 泊	303,084 泊	△14.9%	215,448 泊	△61.7%	253,562 泊	△37.4%
外国人延べ宿泊数	59,110 泊	13,104 泊	△351.1%	1,152 泊	△5031.1%	308,642 泊	▼80.8%
総延べ宿泊数	407,402 泊	316,188 泊	△28.8%	216,600 泊	△88.1%	562,204 泊	▼27.5%
外国人比率	14.5 %	4.1 %	△10.4pts	0.5 %	△14.0pts	54.9 %	▼40.4pts
1部屋当たり宿泊客数	1.65 人	1.61 人	△0.04 人	1.56 人	△0.09 人	1.77 人	▼0.12 人
1人当たり宿泊日数	1.76 泊	1.66 泊	△0.10 泊	1.54 泊	△0.22 泊	1.85 泊	▼0.09 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

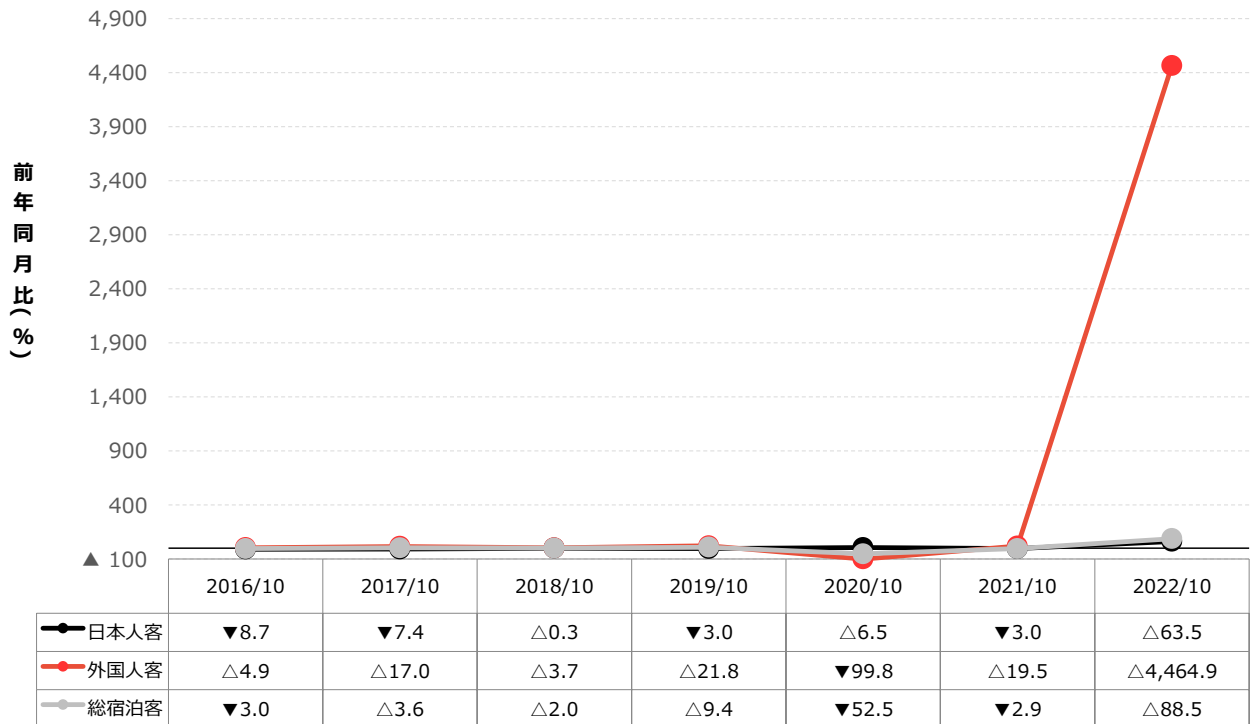
年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△6.0	△89.8	△1.1	49.9	43.9	22.5
	2	54.3	49.2	59.9	▼28.7	△27.8	▼14.0	28.5	28.3	13.0
	3	29.6	31.6	35.9	▼64.2	▼33.9	▼53.2	14.2	15.8	4.7
	4	6.1	6.6	17.2	▼94.8	▼89.8	▼80.9	4.2	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼96.0	▼92.2	▼84.9	0.8	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼86.8	▼76.7	▼68.9	0.7	2.4	1.3
	7	20.0	20.7	32.5	▼74.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	23.4	22.1	34.7	▼70.2	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	32.6	30.6	40.3	▼55.5	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	40.6	38.1	48.5	▼41.4	▼26.3	▼35.2	0.4	0.9	0.8
	11	63.3	57.3	52.8	▼9.9	△8.6	▼30.5	0.6	1.2	1.3
	12	39.0	36.9	42.5	▼37.8	▼19.7	▼40.9	0.7	1.1	1.8
2021	1	13.4	14.4	26.2	▼79.2	▼77.3	▼59.9	1.6	2.2	2.6
	2	19.7	19.2	30.5	▼61.8	▼64.9	▼52.9	0.6	0.8	1.2
	3	31.4	32.1	40.2	△25.8	△2.4	△14.0	1.3	2.1	1.0
	4	21.1	20.9	35.8	△384.9	△228.3	△131.2	0.7	0.8	1.0
	5	14.0	13.5	30.1	△360.7	△194.4	△163.0	0.6	0.8	1.2
	6	19.7	18.4	32.4	△92.7	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	30.1	28.7	43.4	△87.7	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.6	25.2	40.5	△34.4	△9.2	△18.5	0.5	1.0	1.9
	9	27.1	24.2	35.2	▼13.1	▼30.5	▼13.8	0.5	0.6	1.2
	10	38.8	34.1	46.7	▼2.9	▼19.0	▼2.6	0.6	0.8	0.9
	11	59.5	55.4	54.1	△1.6	▼8.0	△5.4	0.5	0.7	0.9
	12	55.2	48.2	54.1	△55.6	△36.8	△40.0	0.4	0.7	0.8
2022	1	32.7	29.1	39.2	△187.2	△104.3	△64.5	0.3	0.6	0.8
	2	31.9	27.9	38.4	△99.0	△43.7	△32.0	0.4	0.6	0.9
	3	44.8	41.3	47.5	△54.0	△34.4	△22.6	0.6	1.1	1.0
	4	47.1	42.7	50.5	△161.1	△111.3	△49.9	1.0	1.0	1.6
	5	49.9	45.9	51.2	△348.4	△272.9	△79.4	1.2	1.6	1.8
	6	51.0	46.3	53.3	△232.3	△189.3	△75.9	1.7	1.5	1.8
	7	47.2	44.8	54.8	△69.3	△75.2	△33.2	2.4	2.1	1.7
	8	49.2	46.5	57.9	△112.0	△99.4	△53.2	3.5	2.4	1.5
	9	54.4	-	-	△134.0	-	-	3.9	-	-
	10	63.7	-	-	△88.5	-	-	13.7	-	-

注) 京都市全体および日本全体の値は、観光庁「宿泊旅行統計」2次速報値をもとに集計

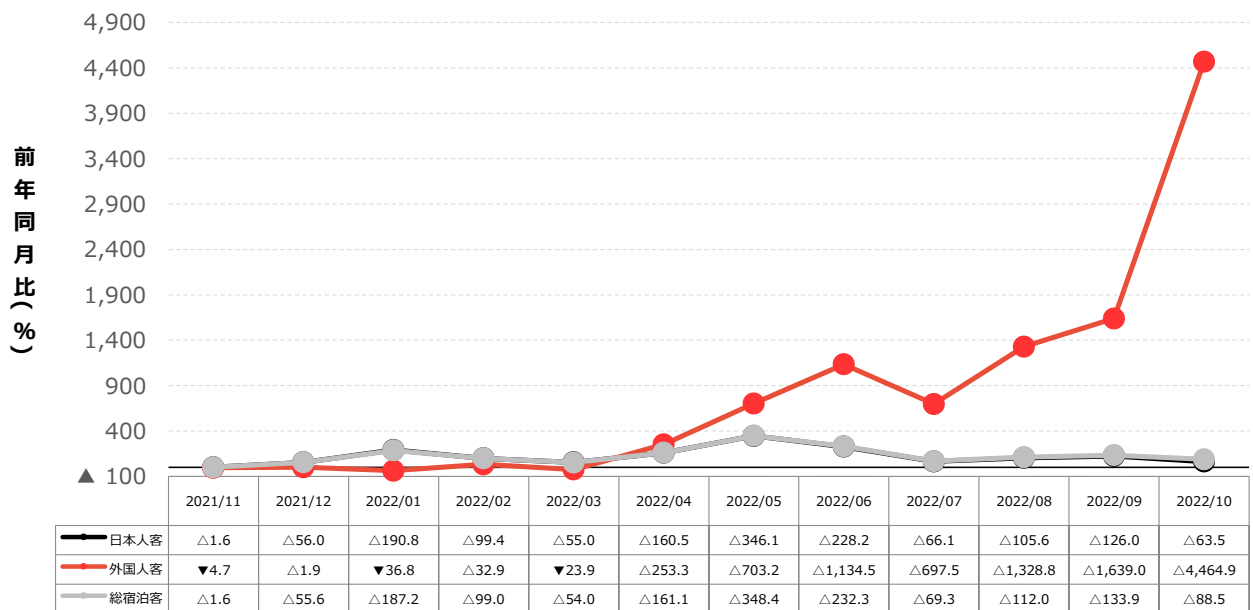
注) 過去の調査回答値に誤りがあった為、ホテル統計の各項目の値について発表当時の値から訂正しております

(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

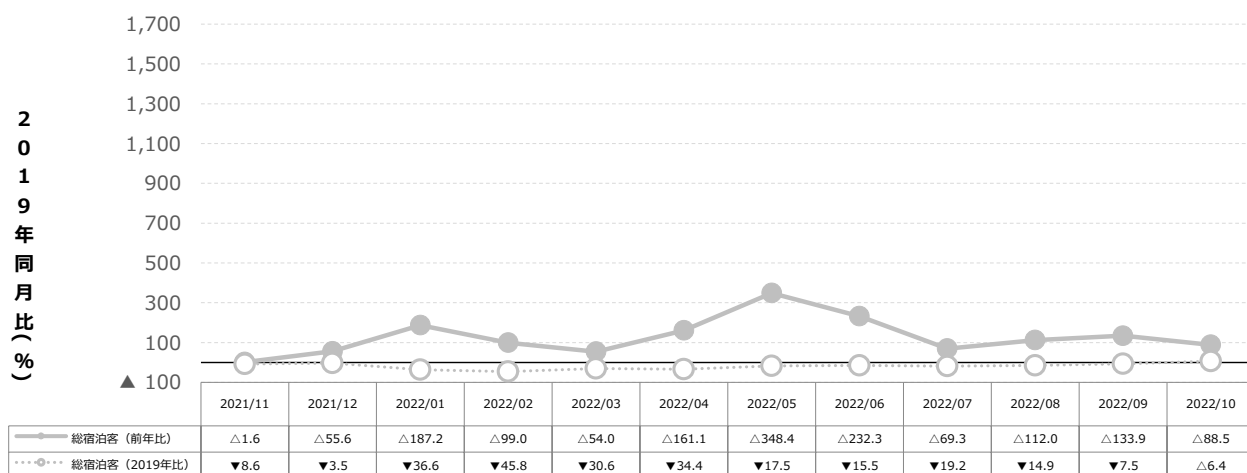


延べ宿泊数の前年同月比 直近 12 か月 月次推移

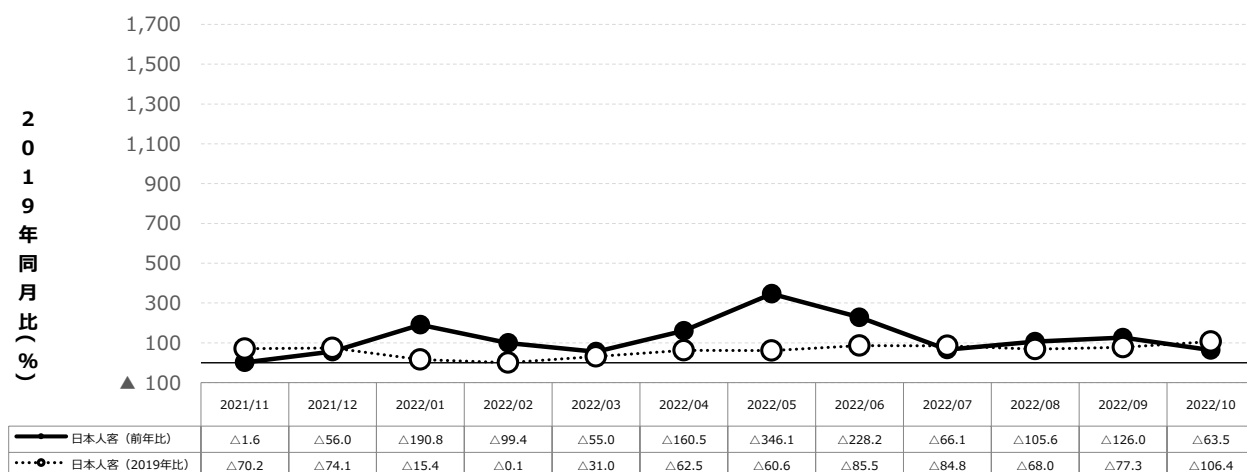


【参考】2019年との比較

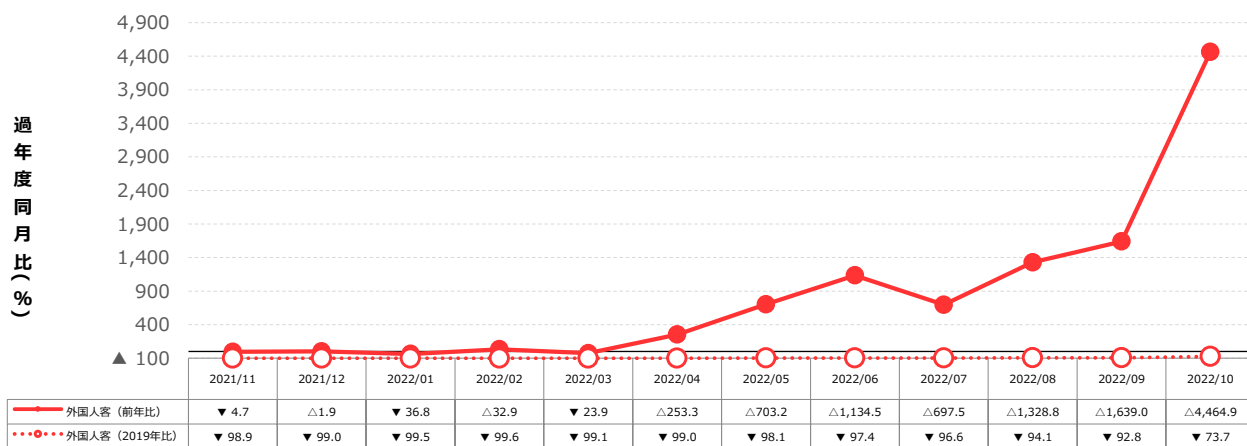
総延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



日本人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移

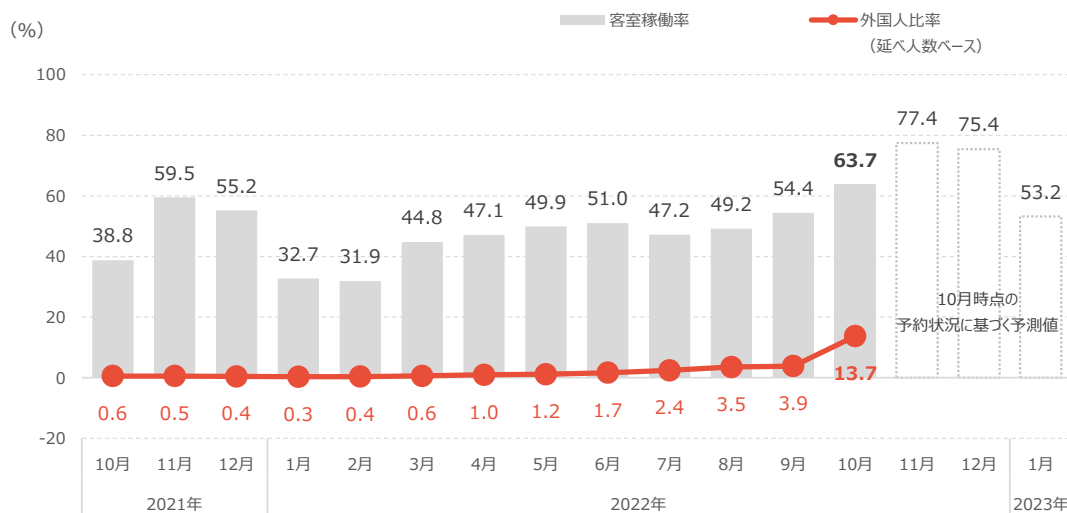
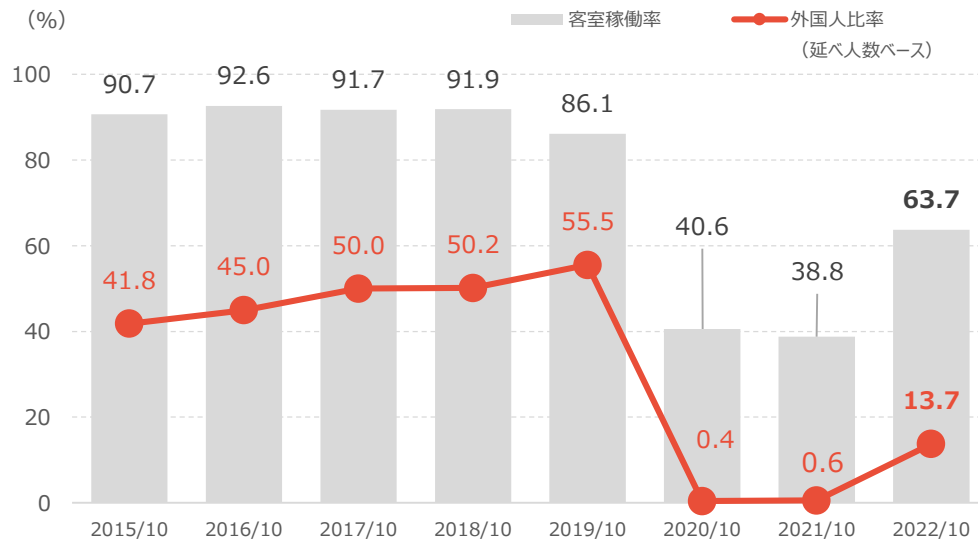


外国人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



(3) 客室稼働率・外国人比率の推移

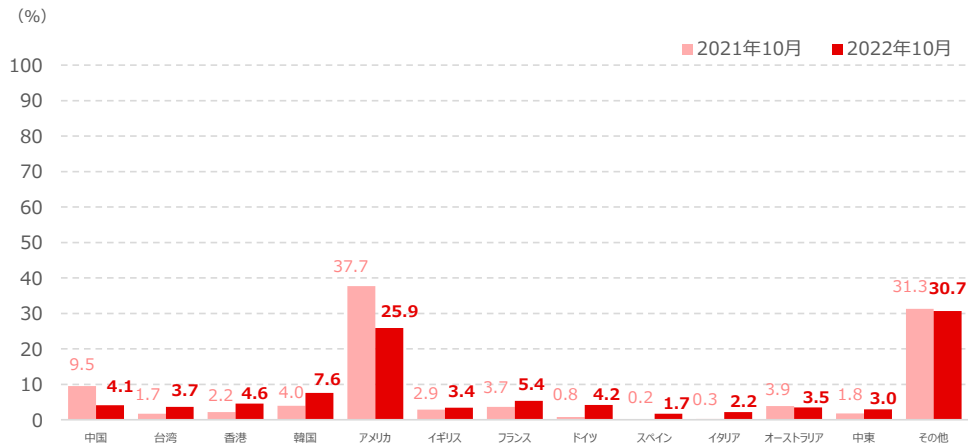
- 京都市内主要ホテル 116 施設における 2022 年 10 月の客室稼働率は 63.7%となった。前月（9 月）の 54.4%からは 9.3 ポイント増、前年同月の 38.8%からは 24.9 ポイント増となった。10 月 11 日からの外国人観光客入国制限緩和と「全国旅行支援」の下支えの影響で、「GoTo トラベル」期間であった 2020 年 11 月の 63.3%を僅かに上回り、コロナ禍となってから最高値を更新した。なお、コロナ禍前の 2019 年同月の 86.1%からは 22.4 ポイント減となっている。
- 10 月時点の今後の客室稼働率の予測値は、11 月 77.4%、12 月 75.4%、1 月 53.2%となった。「全国旅行支援」による需要の底上げに、紅葉シーズンや年末年始の宿泊需要が重なって、コロナ禍前の水準に迫る見込みである。



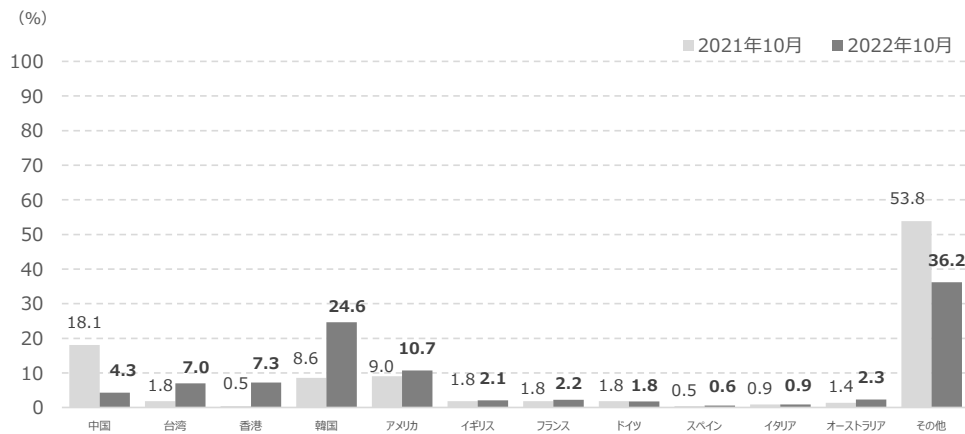
注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1 か月後」「2 か月後」「3 か月後」の客室予約状況の前年比データを 2017 年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2020 年以前の値について発表当時の値から訂正しております

(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比 (国・地域別) (実人数) 出典：日本政府観光局 (JNTO)



(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率 (単位 %)

	京都主要ホテル		京都主要ホテル (2019年から調査対象施設のみ)		訪日外客 (JNTO)	
	前年伸率	2019年伸率	前年伸率	2019年伸率	前年伸率	2019年伸率
中国	△ 1,880.70	▼ 95.63	△ 1,965.50	▼ 97.08	△ 437.50	▼ 97.06
台湾	△ 9,906.50	▼ 81.26	△ 15,616.70	▼ 88.11	△ 8,650.00	▼ 91.54
香港	△ 9,695.00	▼ 39.33	△ 11,018.20	▼ 59.49	△ 36,100.00	▼ 79.95
韓国	△ 8,549.30	△ 42.67	△ 11,344.70	▼ 0.18	△ 6,368.42	▼ 37.70
アメリカ	△ 3,035.80	▼ 52.58	△ 3,931.20	▼ 66.03	△ 2,560.00	▼ 65.31
イギリス	△ 5,279.60	▼ 89.68	△ 6,609.40	▼ 92.95	△ 2,475.00	▼ 84.94
フランス	△ 6,657.40	▼ 64.75	△ 8,138.20	▼ 77.45	△ 2,675.00	▼ 71.87
ドイツ	△ 25,300.00	▼ 54.57	△ 21,130.80	▼ 63.40	△ 2,125.00	▼ 66.13
スペイン	△ 35,550.00	▼ 84.56	△ 39,600.00	▼ 86.21	△ 2,700.00	▼ 79.62
イタリア	△ 31,416.70	▼ 75.40	△ 42,566.70	▼ 82.45	△ 2,150.00	▼ 69.45
オーストラリア	△ 3,957.50	▼ 84.90	△ 24,275.00	▼ 89.40	△ 3,800.00	▼ 77.31
中東	△ 7,479.40	▼ 72.80	△ 6,384.40	▼ 77.47	未発表	未発表

(6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人、観光目的入国者数の伸び率

- 京都市内主要ホテル 116 施設における 2022 年 10 月の外国人宿泊客実人数は 29,772 人となり、前月 9 月の 6,841 人から 335.2%増となった（ただし、調査対象施設が異なる為、比較には留意が必要である。また、本調査には日本在住外国人も含まれている）。
- JNTO が発表した訪日外国人数は 498,600 人と 9 月比で約 2.4 倍であった一方で、京都市内主要ホテルの実宿泊客数は約 4.4 倍と大きく増えており、訪日中の旅行先として京都を選ぶ人の多さをうかがい知ることができる。

外国人宿泊者数（実人数）、訪日外国人数、観光目的入国者数の伸び率の比較

	調査施設数	外国人宿泊客 実人数※	前月比	2019年 同月比	訪日外国人数 (JNTO)	前月比	2019年 同月比	観光目的入国者数 (出入国在留管理庁)	前月比
2022 1月	101	446	-66.9%	-99.5%	17,800	47.1%	-99.3%		
2022 2月	104	417	-6.5%	-99.6%	16,700	-6.2%	-99.4%		
2022 3月	109	1,559	273.9%	-98.8%	66,100	295.8%	-97.6%		
2022 4月	108	1,658	6.4%	-98.9%	139,500	111.0%	-95.2%		
2022 5月	109	2,313	39.5%	-98.1%	147,000	5.4%	-94.7%		
2022 6月	108	2,848	23.1%	-98.0%	120,400	-18.1%	-95.8%	252	
2022 7月	111	4,476	57.2%	-96.9%	144,500	20.0%	-95.2%	7,903	3036.1%
2022 8月	111	4,574	2.2%	-96.5%	169,800	17.5%	-93.3%	10,826	37.0%
2022 9月	114	6,841	49.6%	-94.4%	206,500	21.6%	-90.9%	19,013	75.6%
2022 10月	116	29,772	335.2%	-79.1%	498,600	141.5%	-80.0%	288,909	1419.5%

出典) 日本政府観光局 (JNTO)、出入国在留管理庁

(7) 平均客室単価および客室収益指数

7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 平均客室単価は 14,647 円となり、前年同月の 11,097 円からは 32.0%増、2019 年同月の 16,739 円からは 12.5%減となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1 室あたりの売上高に相当する）は 9,330 円となり、前年同月の 4,306 円から 116.7%増、2019 年同月の 14,412 円からは 35.3%減となった。
- 稼働率、客室平均単価、客室収益指数と全ての指数が前年同月から上昇した。平均客室単価が前年同月を上回るのは 8 か月連続である。宿泊需要が回復したことに加え、世界的な物価上昇や燃料価格の高騰、稼働率の改善に伴う人件費の増加を受けて、利益確保のために前年から販売価格を引き上げる施設が増えていると考えられる。一方、コロナ禍前 2019 年同月の指数からは客室平均単価、客室収益指数ともに減少している。

月別の客室平均単価

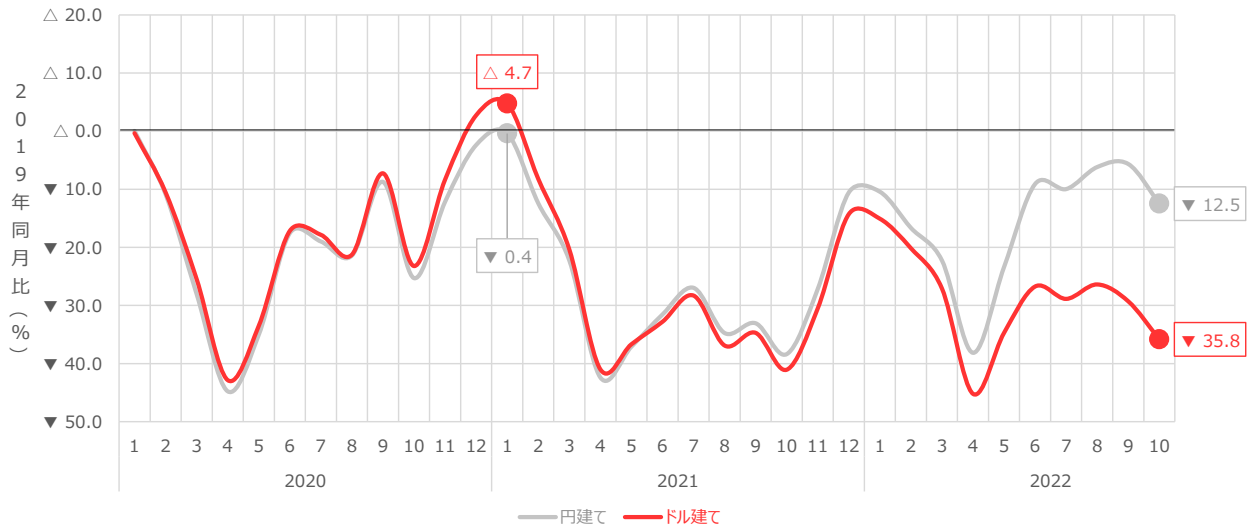
		本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2021年	1 1月	14,703	17,525	▼ 16.1	20,186	▼ 27.2
2021年	1 2月	12,363	13,258	▼ 6.8	13,825	▼ 10.6
2022年	1月	11,384	11,946	▼ 4.7	12,712	▼ 10.4
2022年	2月	10,524	10,672	▼ 1.4	12,628	▼ 16.7
2022年	3月	13,357	12,969	△ 3.0	17,185	▼ 22.3
2022年	4月	13,818	12,554	△ 10.1	22,341	▼ 38.1
2022年	5月	13,269	10,365	△ 28.0	17,318	▼ 23.4
2022年	6月	11,981	9,646	△ 24.2	13,181	▼ 9.1
2022年	7月	12,571	10,226	△ 22.9	13,966	▼ 10.0
2022年	8月	12,981	9,953	△ 30.4	13,838	▼ 6.2
2022年	9月	12,427	9,351	△ 32.9	13,175	▼ 5.7
2022年	1 0月	14,647	11,097	△ 32.0	16,739	▼ 12.5

月別の客室収益指数

		本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2021年	1 1月	8,748	11,093	▼ 21.1	17,844	▼ 51.0
2021年	1 2月	6,824	5,171	△ 32.0	10,521	▼ 35.1
2022年	1月	3,723	1,601	△ 132.5	8,339	▼ 55.4
2022年	2月	3,357	2,102	△ 59.7	9,913	▼ 66.1
2022年	3月	5,984	4,072	△ 46.9	14,607	▼ 59.0
2022年	4月	6,508	2,649	△ 145.7	20,085	▼ 67.6
2022年	5月	6,621	1,451	△ 356.3	14,391	▼ 54.0
2022年	6月	6,110	1,900	△ 221.6	10,518	▼ 41.9
2022年	7月	5,934	3,078	△ 92.8	10,768	▼ 44.9
2022年	8月	6,387	2,647	△ 141.2	11,499	▼ 44.5
2022年	9月	6,760	2,478	△ 172.8	10,922	▼ 38.1
2022年	1 0月	9,330	4,306	△ 116.7	14,412	▼ 35.3

7-2. 平均客室単価の2019年同月比推移と為替の影響

- 2022年10月の平均客室単価の2019年同月比は、日本円建てで計算すると12.5%減となった。しかしながら、米国ドル建てで換算した場合は35.8%減と、コロナ禍前の水準を大きく下回っている。10月11日からの入国規制緩和にともない、外国人観光客による宿泊需要の増加が期待されるため、日本人客と外国人客で客室価格に対する評価が大きく変わる（外国人客にとっては、コロナ禍前よりも割安に感じる状態である）ことに留意が必要である。



7-3. 2022年10月の主要都市別主要経営指標 (出典: STR)

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

旅館統計

(1) 主要指標の一覧

- 市内主要旅館 24 施設における 10 月の稼働率は 60.0%となり、前月（9 月）の 59.8%から 0.2 ポイント増、コロナ禍前である 2019 年同月の稼働率 70.0%から 10.0 ポイント減となった。9 月に引き続いて修学旅行の催行が続いていることで、ある程度の稼働率を確保できたものの、外国人観光客をはじめとした個人旅行者による利用はコロナ禍前と比較すると低調に留まったと考えられる。また、一部施設では感染予防のため 1 部屋あたりの定員数を少なくしており、稼働率は回復しても宿泊客数がコロナ禍前を下回りやすいことには留意が必要である。

旅館統計

	2022年10月	2022年9月	前月比・差	2021年10月	前年前月比・差	2019年10月	2019年同月比・差
調査対象施設数	24	28		31		24	
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	17,528	17,462	△ 0.4%	17,690	▼ 0.9%	17,464	△ 0.4%
稼働客室数 (月間)	10,516	10,451	△ 0.6%	7,971	△ 31.9%	12,219	▼ 13.9%
客室稼働率	60.0%	59.8%	△ 0.2	45.1%	△ 14.9	70.0%	▼ 10.0
総延べ宿泊数	42,364	41,866	△ 1.2%	31,807	△ 33.2%	49,763	▼ 14.9%
総実宿泊客数	32,410	28,647	△ 13.1%	22,099	△ 46.7%	36,233	▼ 10.6%
一部屋当たり客数	4.03	4.01	△ 0.02	3.99	△ 0.04	4.07	▼ 0.04
一人当たり宿泊日数	1.31	1.46	▼ 0.15	1.44	▼ 0.13	1.37	▼ 0.07
日本人延べ宿泊数	41,590	41,677	▼ 0.2%	31,803	△ 30.8%	44,947	▼ 7.5%
日本人実宿泊客数	31,870	28,524	△ 11.7%	22,095	△ 44.2%	33,218	▼ 4.1%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.30	1.46	▼ 0.16	1.44	▼ 0.13	1.35	▼ 0.05
外国人延べ宿泊数	774	189	△ 309.5%	4	△ 19250.0%	4,816	▼ 83.9%
外国人実宿泊客数	540	123	△ 340.4%	4	△ 13396.5%	3,015	▼ 82.1%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.43	1.54	▼ 0.11	1.00	△ 0.43	1.60	▼ 0.16
外国人比率	1.8%	0.5%	△ 1.4	0.0%	△ 1.8	9.7%	▼ 7.9
価格変動率	△ 1.0%	△ 3.0%	▼ 2.0	-	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出している

前月（2022年9月）、前年同月(2021年10月)の値は当時の発表数値であり、調査対象施設数が異なる為、比較する際には注意が必要である。

注) 集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移

稼働率の推移

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	18.8%	5.8%	-	-
2月	14.9%	4.3%	-	-
3月	27.9%	17.9%	-	-
4月	30.4%	3.9%	2.1%	79.2%
5月	64.0%	3.0%	2.0%	77.6%
6月	62.5%	11.2%	7.6%	69.9%
7月	37.6%	23.5%	8.8%	50.4%
8月	25.8%	9.0%	15.9%	47.3%
9月	59.8%	11.5%	28.2%	61.1%
10月	60.0%	45.1%	37.0%	70.0%
11月		59.0%	52.8%	-
12月		47.7%	26.8%	-

注) 2019年の稼働率は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比

	日本人客 (前年同月比)	外国人客 (前年同月比)	総宿泊客 (前年同月比)	日本人客 (2019年同月比)	外国人客 (2019年同月比)	総宿泊客 (2019年同月比)
2021年 11月	△ 39.2%	▼ 72.7%	△ 38.3%	-	-	-
2021年 12月	△ 99.9%	▼ 94.5%	△ 95.5%	-	-	-
2022年 1月	△ 461.2%	-	△ 461.3%	-	-	-
2022年 2月	△ 624.2%	△ 233.3%	△ 622.2%	-	-	-
2022年 3月	△ 143.5%	△ 237.5%	△ 143.6%	-	-	-
2022年 4月	△ 790.4%	△ 406.3%	△ 787.0%	▼ 54.3%	▼ 99.3%	▼ 65.5%
2022年 5月	△ 8330.8%	△ 1966.7%	△ 8305.0%	△ 0.0%	▼ 98.8%	▼ 7.4%
2022年 6月	△ 1240.1%	△ 2466.7%	△ 1241.0%	▼ 0.7%	▼ 98.1%	▼ 7.4%
2022年 7月	△ 65.0%	△ 784.6%	△ 65.6%	△ 32.7%	▼ 98.8%	▼ 10.9%
2022年 8月	△ 195.6%	△ 606.3%	△ 197.5%	▼ 57.5%	▼ 98.5%	▼ 67.4%
2022年 9月	△ 2155.2%	△ 9350.0%	△ 2163.0%	△ 9.4%	▼ 95.2%	▼ 0.4%
2022年 10月	△ 30.8%	△ 19250.0%	△ 33.2%	▼ 7.5%	▼ 83.9%	▼ 14.9%

注) 2019年同月比は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない。

外国人比率

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	0.0%	0.0%	-	-
2月	0.2%	0.5%	-	-
3月	0.2%	0.1%	-	-
4月	0.5%	0.9%	6.3%	24.9%
5月	0.1%	0.4%	3.6%	7.5%
6月	0.1%	0.1%	0.3%	6.9%
7月	0.5%	0.1%	0.7%	33.2%
8月	1.1%	0.5%	0.3%	24.1%
9月	0.5%	0.1%	0.0%	9.4%
10月	1.8%	0.0%	0.0%	9.7%
11月		0.2%	0.8%	-
12月		0.1%	2.2%	-

注) 2019年の当該項目は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

(3) 月20日以上休業した施設の割合

- 市内主要旅館24施設における月20日以上休業した施設の割合は4.2%となり、前月(9月)の7.1%から2.9ポイント減となった。感染症拡大が落ち着いたことや修学旅行の催行シーズンとなったことから、通常の営業状況に戻った施設が多かった。

月20日以上休業した施設の割合

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	37.9%	3.4%	-	-
2月	41.9%	9.7%	-	-
3月	23.3%	13.3%	-	-
4月	14.8%	-	-	3.7%
5月	6.9%	71.9%	3.1%	3.4%
6月	0.0%	50.0%	6.3%	3.7%
7月	17.9%	31.3%	12.5%	7.1%
8月	14.3%	25.0%	15.6%	3.6%
9月	7.1%	62.5%	3.1%	3.6%
10月	4.2%	19.4%	6.5%	4.2%
11月		6.9%	10.3%	-
12月		13.8%	13.8%	-

注) 2019年の当該項目は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない
また、2021年4月および2020年4月は、当該項目の調査を行っていないため、データはありません。

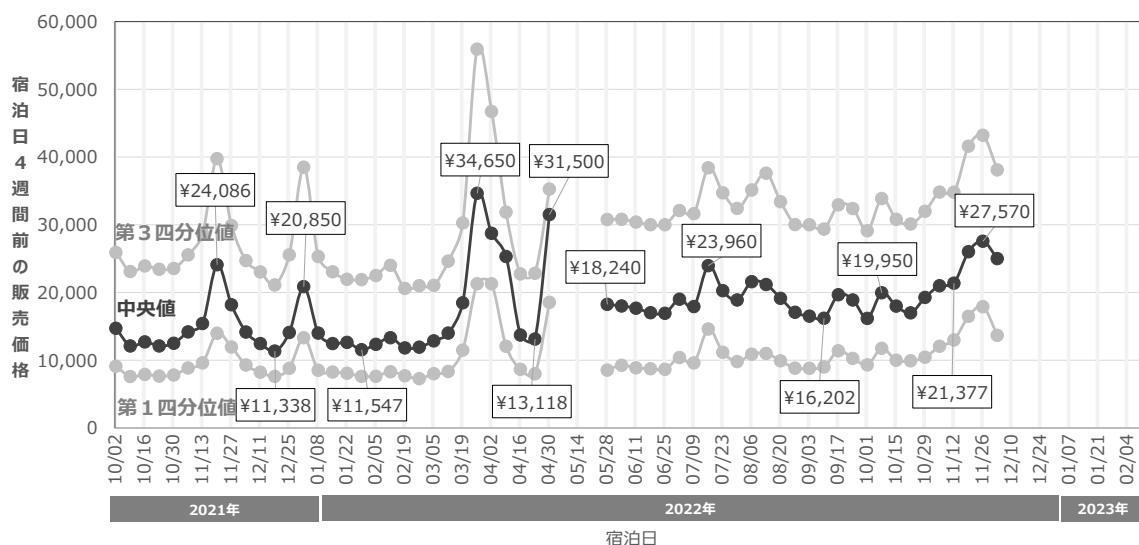
(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 京都市内宿泊施設の 12 週間先までの客室販売価格は、前年同期を上回る水準で推移している。年明け以降の客室販売価格も、2 万円を超える水準になっている。

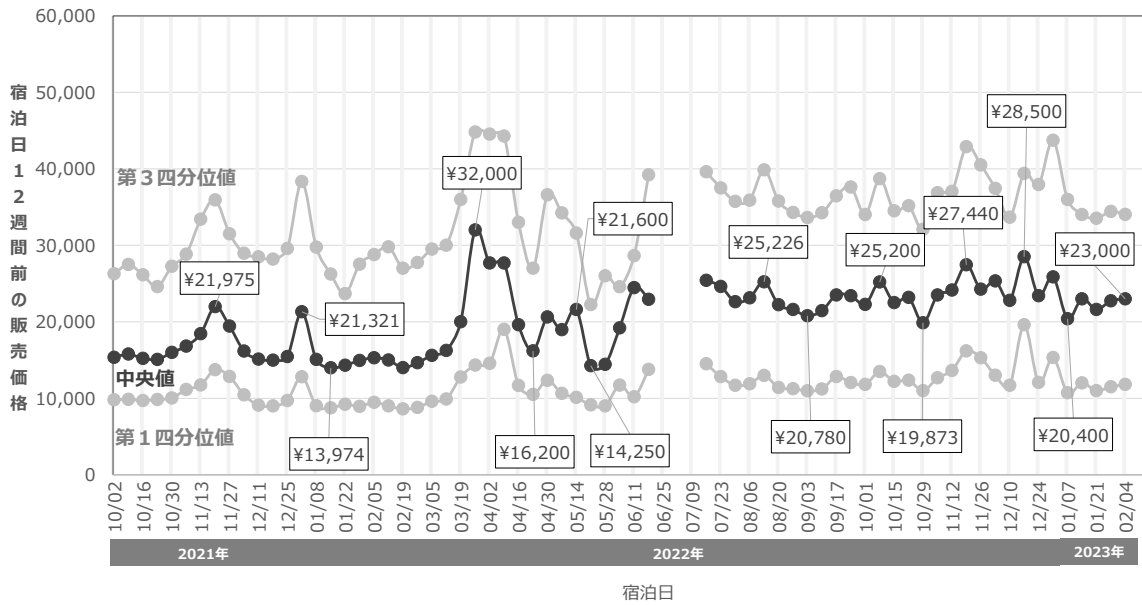
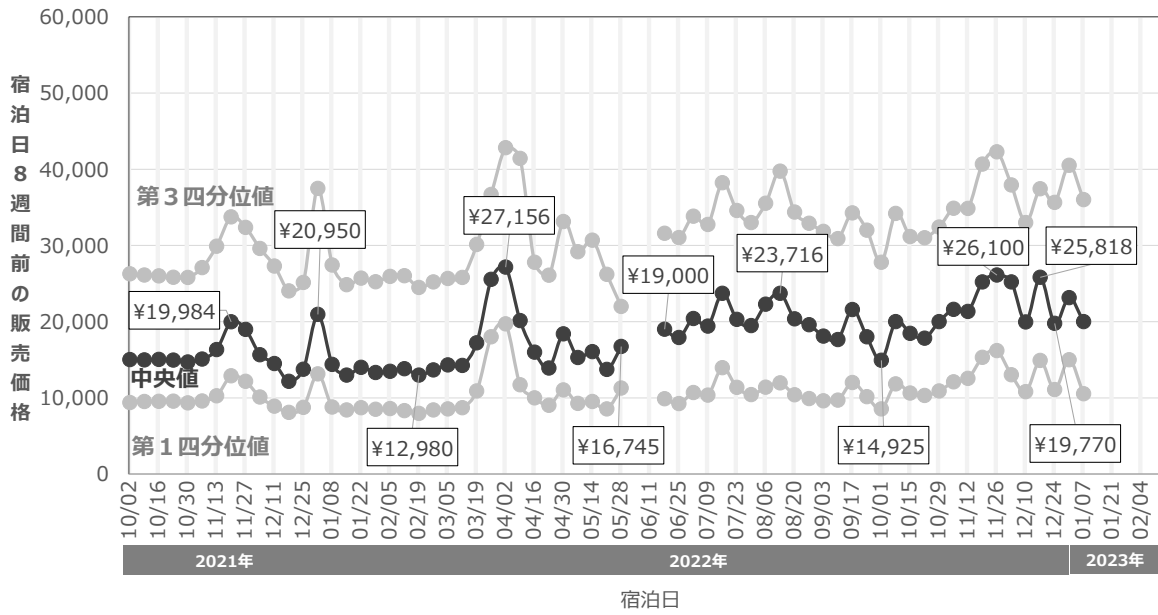
調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査対象	Booking.com およびトラベルコで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（2022 年 10 月 5 日までは Booking.com、2022 年 10 月 26 日以降はトラベルコで集計している為、調査対象施設が異なる場合があり、比較する際には注意が必要）
検索条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P16 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

- 第 3 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75% の位置にあたる施設の価格。
- 中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50% の位置にあたる施設の価格。
- 第 1 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25% の位置にあたる施設の価格。

予約サイトにおける客室販売価格の推移



注) 2022 年 4 月 30 日～5 月 28 日の間は、調査対象となる WEB サイトの見直しを行っていたため、データが欠損しています。



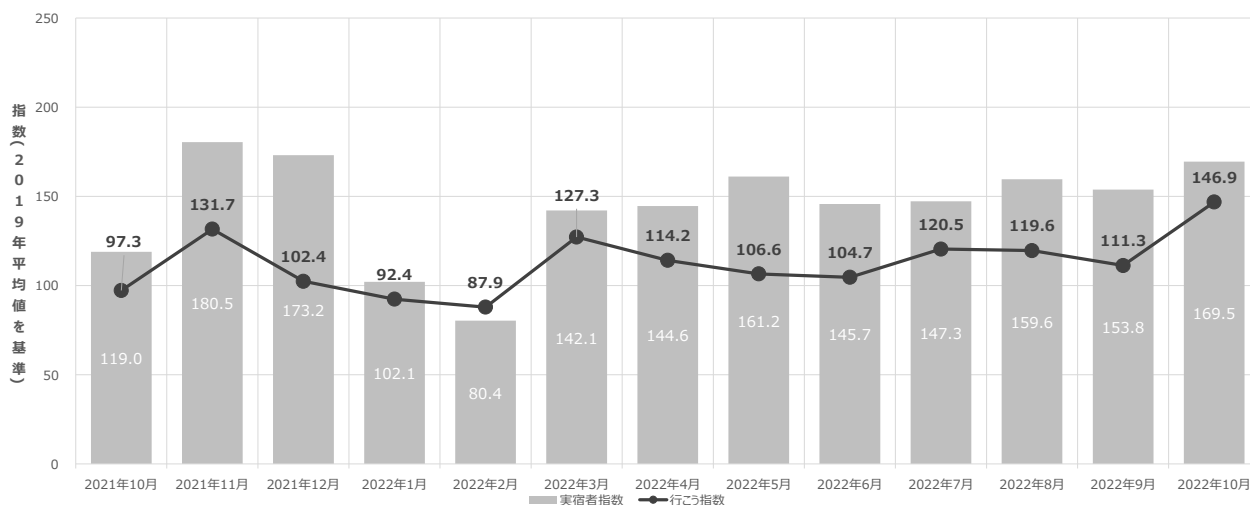
検索時に指定した 宿泊日	検索した タイミング	価格の中央値 (円)	前年同時期の 中央値 (円)	前年同期比
2022/11/12		21,377	15,419	△ 38.6%
2022/11/19	宿泊日の 4週間前	26,010	24,086	△ 8.0%
2022/11/26		27,570	18,184	△ 51.6%
2022/12/3		25,000	14,155	△ 76.6%
2022/12/10	宿泊日の 8週間前	19,950	14,505	△ 37.5%
2022/12/17		25,818	12,157	△ 112.4%
2022/12/24		19,770	13,752	△ 43.8%
2022/12/31		23,142	20,950	△ 10.5%
2023/1/7	宿泊日の 12週間前	20,400	15,076	△ 35.3%
2023/1/14		23,000	13,974	△ 64.6%
2023/1/21		21,600	14,320	△ 50.8%
2023/1/28		22,748	14,948	△ 52.2%

(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

2-1. 日本人の訪問意向

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2022年10月の値は146.9（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（9月）の111.3からは35.6ポイント増、前年同月の97.3からは49.6ポイント増となった。8か月連続で2019年平均値を上回った。10月11日から「全国旅行支援」が開始され、宿泊先や観光先の検索数が増えたものと考えられる。
- 市内主要ホテルにおける2022年10月の実宿泊客数の指数は169.5となり、8か月連続で140以上の指数で推移している。3月に行動制限が解除されてから、事前に情報収集をしながら計画的に旅行が催行されているものと考えられる。

京都観光訪問意向指数（行こう指数）の推移



2022年10月に注目を集めた京都観光関連の主な番組・ニュース

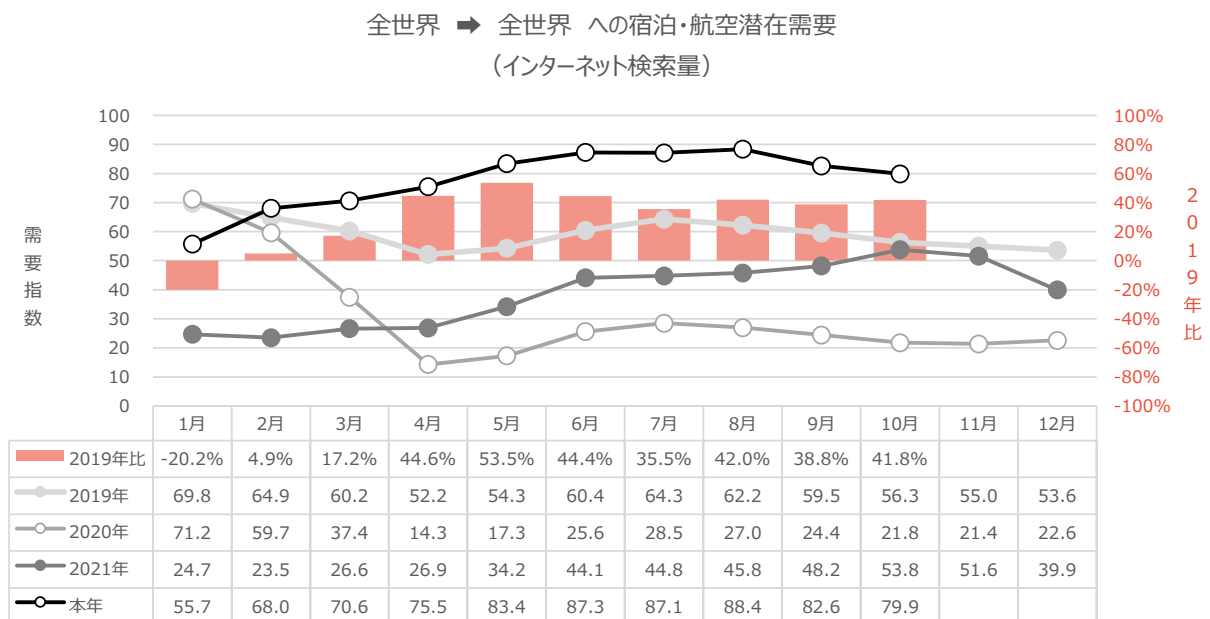
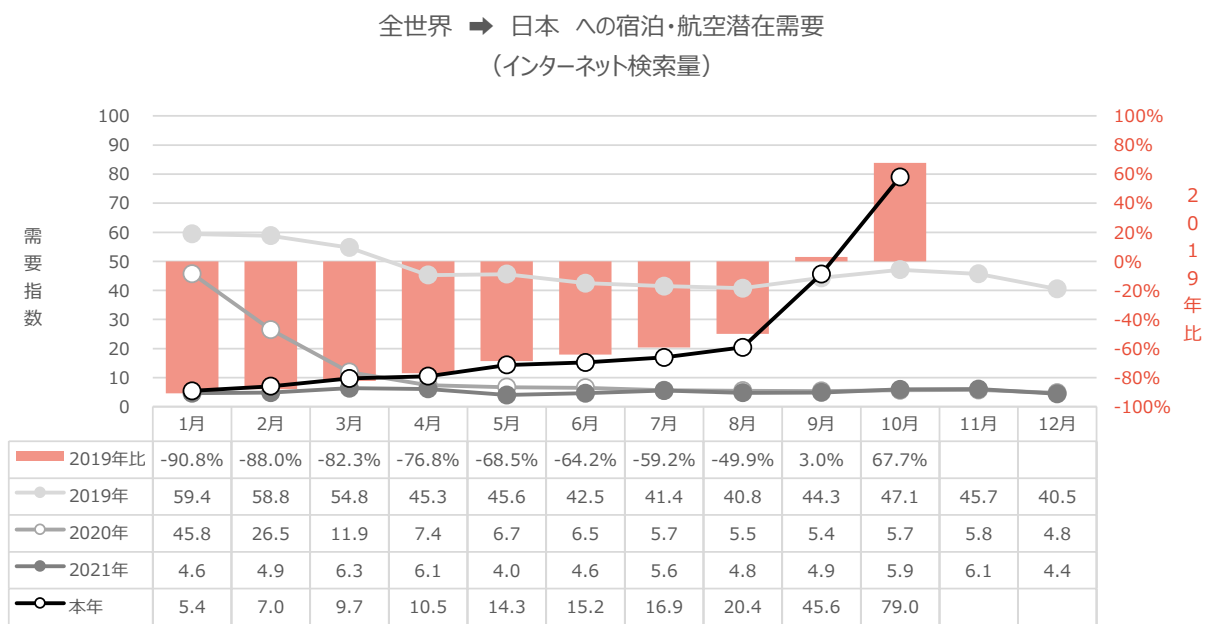
報道日時	媒体	局名・掲載媒体	番組名・記事名	内容、取材スポットなど
10/8（土）	TV/SNS	日本テレビ	世界一受けたい授業	京都市内ホテル
10/9（日）	TV/SNS	日本テレビ	行列のできる相談所	ホテル・旅館の朝ごはん特集
10/11（火）	TV	TBS テレビ等	ひるおび等	全国旅行支援
10/12（月）	TV/WEB	TBS テレビ等	「京料理」が国の登録無形文化財に答申	京料理
10/19（水）	SNS	Twitter	京都の写真家の投稿	一条百鬼夜行
10/24（月）	TV	NHK	おはよう日本	時代祭

出所) VLe ライナック社 「i-Catch」、 「Destination Insights with Google」、

ヴァリューズ社 「dockpit」、当協会運営「京都観光 Navi」データを活用し独自に集計

2-2. 外国人の国際旅行意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google が指数化した結果によると、2022年10月は79.0となった。10月11日から入国制限がほぼ全面撤廃されたことを受け、需要指数が前月9月からさらに急上昇し、コロナ禍前の2019年同月を大幅に上回った。
- 全世界における国際旅行に関する潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2022年10月は79.9となり、コロナ禍前の2019年同月比では41.8%増となった。世界的な入国制限緩和に合わせて、需要指数は非常に高い水準を維持している。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2022年10月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、17軒開業、9軒廃業、差し引き8軒増加して、3,508軒となり、前年同月の3,673軒からは4.5%の減少となった。
- 総客室数（推計）は58,109室となり、前年同月の57,956室から0.3%の増加となった。

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年比
2014年度 (2015.3月末)	542	460	1,002	-	106	-	26,260	2,929	29,189	-
2015年度 (2016.3月末)	532	696	1,228	△22.6%	255	29	26,297	3,489	29,786	△2.0%
2016年度 (2017.3月末)	550	1,493	2,043	△66.4%	838	23	27,753	6,134	33,887	△13.8%
2017年度 (2018.3月末)	575	2,291	2,866	△40.3%	909	86	29,172	9,247	38,419	△13.4%
2018年度 (2019.3月末)	624	2,990	3,614	△26.1%	919	171	33,608	12,539	46,147	△20.1%
2019年度 (2020.3月末)	656	3,337	3,993	△10.5%	663	284	36,243	17,228	53,471	△15.9%
2020年度 (2021.3月末)	679	3,104	3,783	▼5.3%	422	632	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021年度 (2022.3月末)	680	2,887	3,567	▼5.7%	203	419	42,065	16,551	58,616	△4.3%

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年同月 比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年同月 比
2021.10月末	684	2,989	3,673	▼5.1%	11	25	41,358	16,598	57,956	△5.0%
2021.11月末	685	2,974	3,659	▼5.7%	13	27	41,610	16,621	58,231	△4.9%
2021.12月末	682	2,943	3,625	▼6.2%	12	46	41,618	16,554	58,172	△4.4%
2022.1月末	685	2,926	3,611	▼5.3%	12	26	41,992	16,564	58,556	△5.5%
2022.2月末	688	2,908	3,596	▼5.4%	13	28	42,368	16,567	58,935	△5.5%
2022.3月末	680	2,887	3,567	▼5.7%	16	45	42,065	16,551	58,616	△4.3%
2022.4月末	676	2,889	3,565	▼5.8%	15	17	41,818	16,562	58,380	△2.9%
2022.5月末	673	2,867	3,540	▼5.9%	7	32	41,632	16,436	58,068	△1.6%
2022.6月末	672	2,851	3,523	▼5.9%	8	25	41,570	16,345	57,915	△1.0%
2022.7月末	673	2,845	3,518	▼5.7%	12	17	41,632	16,310	57,942	△0.7%
2022.8月末	675	2,834	3,509	▼5.4%	9	18	41,756	16,247	58,003	△0.6%
2022.9月末	676	2,824	3,500	▼5.1%	9	18	41,818	16,190	58,007	△0.1%
2022.10月末	677	2,831	3,508	▼4.5%	17	9	41,879	16,230	58,109	△0.3%

出所)京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注)客室数は年度末(毎年3月末)時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

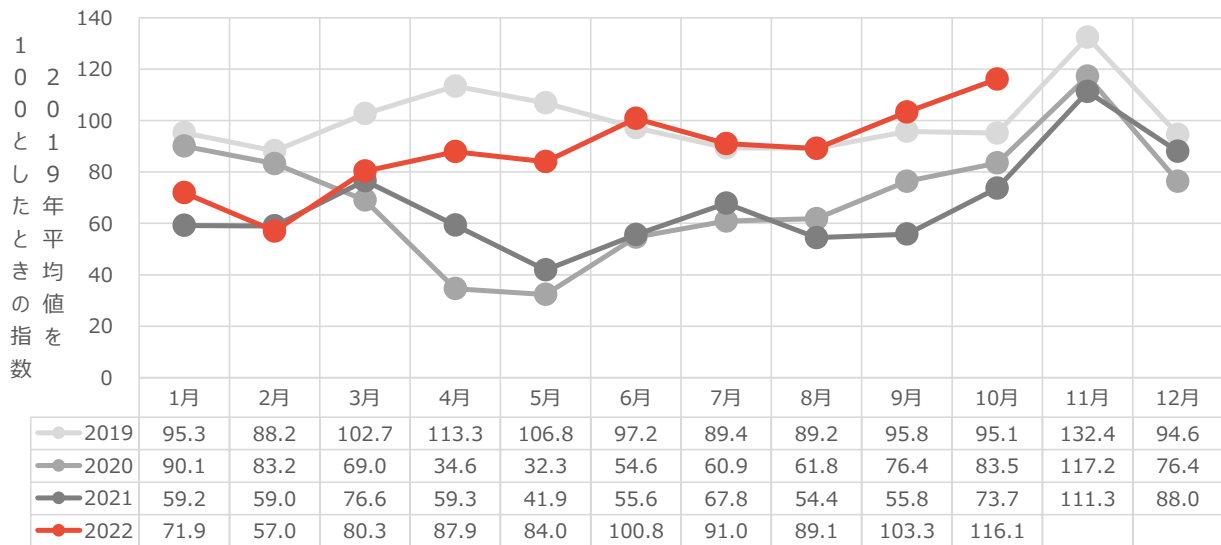
4-1. 市内来街者数の実績

京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。

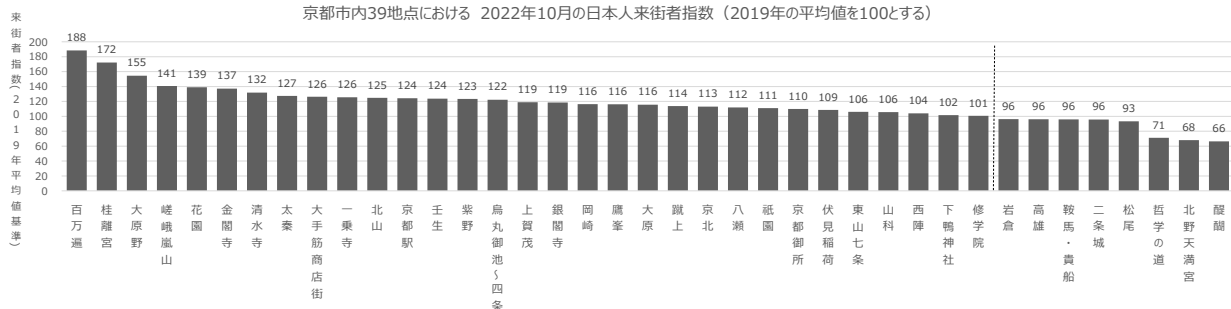
- 2022 年 10 月の来街者指数は 116.1（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 73.7 を 42.4 ポイント上回った。コロナ禍前である 2019 年同月の 95.1 をも上回っている。
- 地点別の指数をみると、ほとんどのエリアで来街者数が 2019 年年間平均値を上回った。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 2022年10月の日本人来街者指数（2019年の平均値を100とする）



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

2022 年 6 月分から上記システムの集計精度が高まった為、過去のデータとの単純比較はできない。

4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者数の前年同月比は、感染拡大が落ち着いた事や「全国旅行支援」があったため、全年代で増加した。
- 年代別構成比での60代以上が占める割合は31.3%と、4か月ぶりに30%を上回る水準となった。

京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	10	▼ 10.8%	▼ 9.7%	▼ 12.4%	▼ 12.0%	▼ 11.7%	▼ 17.0%
2021	11	▼ 8.5%	▼ 6.6%	▼ 4.6%	▼ 5.8%	▼ 1.1%	△ 1.1%
2021	12	△ 20.9%	△ 36.2%	△ 28.8%	△ 24.5%	△ 25.6%	△ 35.2%
2022	1	△ 34.0%	△ 43.1%	△ 39.5%	△ 36.4%	△ 39.6%	△ 46.3%
2022	2	△ 11.4%	△ 5.6%	△ 0.8%	△ 2.3%	△ 1.9%	▼ 2.6%
2022	3	△ 11.3%	△ 7.2%	△ 10.0%	△ 7.6%	△ 11.1%	△ 11.7%
2022	4	△ 30.3%	△ 37.3%	△ 39.3%	△ 38.7%	△ 55.3%	△ 76.1%
2022	5	△ 103.3%	△ 120.7%	△ 124.7%	△ 115.9%	△ 145.6%	△ 195.8%
2022	6	△ 105.4%	△ 115.6%	△ 97.8%	△ 100.1%	△ 114.9%	△ 143.6%
2022	7	△ 51.2%	△ 53.6%	△ 51.9%	△ 50.5%	△ 58.3%	△ 47.2%
2022	8	△ 79.8%	△ 77.4%	△ 82.1%	△ 75.9%	△ 70.4%	△ 68.8%
2022	9	△ 127.0%	△ 110.8%	△ 105.8%	△ 98.3%	△ 101.7%	△ 103.1%
2022	10	△ 74.4%	△ 68.0%	△ 61.0%	△ 57.5%	△ 61.2%	△ 68.9%

京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	10	19.6%	16.4%	17.0%	15.6%	16.0%	15.4%
2021	11	18.7%	15.1%	16.0%	15.1%	17.4%	17.6%
2021	12	21.0%	17.6%	17.7%	15.1%	14.8%	13.8%
2022	1	22.3%	18.3%	18.7%	15.7%	13.7%	11.3%
2022	2	23.0%	16.8%	18.0%	16.2%	14.4%	11.6%
2022	3	21.1%	15.4%	18.2%	16.0%	15.2%	14.1%
2022	4	19.0%	15.9%	17.3%	15.3%	16.6%	15.8%
2022	5	20.1%	17.1%	17.1%	15.0%	16.0%	14.6%
2022	6	19.9%	17.3%	16.9%	15.0%	15.9%	15.1%
2022	7	21.9%	17.6%	17.9%	15.3%	15.1%	12.2%
2022	8	24.5%	17.8%	19.3%	15.1%	13.1%	10.2%
2022	9	24.0%	17.6%	17.1%	14.7%	14.2%	12.3%
2022	10	20.7%	16.6%	16.5%	14.9%	15.6%	15.7%

出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

	2022年10月	2021年10月	前年同月比	2019年10月	2019年同月比
免税件数	4,546件	149件	△ 2951.0%	27,798件	▼ 83.6%
免税単価	11万9,508円	77万8,739円	▼ 84.7%	4万8,706円	△ 145.4%
免税売上額	5億4,325万円	1億1,603万円	△ 368.2%	13億5,393万円	▼ 59.9%
総売上額	175億9,901万円	156億0,191万円	△ 12.8%	160億1,670万円	△ 9.9%
免税売上割合	3.1%	0.7%	△ 2.4pts	8.5%	▼ 5.4pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上げ等も含まれる(税別)

		免税売上(万円)					免税割合				
		当年	前年	前年比	2019年	2019年比	当年	前年	前年比	2019年	2019年比
2021年	10月	11,605	1,013	1045.5%	135,393	-91.4%	0.7%	0.1%	△ 0.6	8.5%	▼ 7.8
	11月	9,366	1,729	441.6%	159,972	-94.1%	0.5%	0.1%	△ 0.4	8.0%	▼ 7.5
	12月	10,896	6,210	75.5%	142,600	-92.4%	0.5%	0.3%	△ 0.2	5.5%	▼ 5.0
2022年	1月	12,341	10,677	15.6%	122,300	-89.9%	0.8%	0.8%	△ 0.0	6.2%	▼ 5.4
	2月	9,574	9,950	-3.8%	167,735	-94.3%	0.9%	1.0%	▼ 0.1	9.9%	▼ 9.0
	3月	9,375	9,965	-5.9%	172,657	-94.6%	0.6%	0.6%	△ 0.0	8.3%	▼ 7.7
	4月	10,638	6,159	72.7%	199,274	-94.7%	0.7%	0.5%	△ 0.2	10.9%	▼ 10.2
	5月	11,245	13,950	-19.4%	161,464	-93.0%	0.7%	1.7%	▼ 1.0	9.0%	▼ 8.3
	6月	13,799	11,154	23.7%	146,483	-90.6%	0.8%	0.8%	△ 0.0	7.8%	▼ 7.0
	7月	20,561	5,773	256.2%	142,213	-85.5%	1.2%	0.4%	△ 0.8	7.6%	▼ 6.4
	8月	17,404	6,754	157.7%	124,408	-86.0%	1.2%	0.6%	△ 0.6	7.3%	▼ 6.1
	9月	17,714	7,906	124.1%	118,425	-85.0%	1.1%	0.6%	△ 0.5	5.7%	▼ 4.6
	10月	54,325	11,603	368.2%	135,393	-59.9%	3.1%	0.7%	△ 2.4	8.5%	▼ 5.4

免税売上額に占める国・地域別割合(構成比)

順位	2022年10月				2021年10月	
	国・地域名	構成比	前年同月比	2019年同月比	国・地域名	構成比
1	中国	30.5%	▼ 57.7ポイント	▼ 51.6ポイント	中国	88.2%
2	香港	17.8%	△ 17.8ポイント	△ 15.1ポイント	韓国	0.17%
3	台湾	14.5%	△ 14.5ポイント	△ 11.0ポイント	スペイン	0.15%
4	アメリカ	8.41%	△ 8.41ポイント	△ 6.84ポイント	ドイツ	0.03%
5	韓国	5.76%	△ 5.59ポイント	△ 3.99ポイント	カナダ	0.02%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6か月未満である場合も免税対象となる。これに該当する免税売上げは国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2 階

相談者数 (人)	2022年 10月	2022年 9月	前月比	2021年 10月	前年 同月比	2019年 10月	2019年 同月比
日本人	26,429	18,076	△ 46.2%	12,877	△ 105.2%	29,915	▼11.7%
外国人	3,850	1,080	△256.5%	309	△1,146.0%	32,250	▼88.1%
合計	30,279	19,156	△ 58.1%	13,186	△ 129.6%	62,165	▼51.3%
外国人 比率	12.7%	5.6%	△7.1pts	2.3%	△10.4pts	51.9%	▼39.2pts

来所者数 (自動カウン ト機による)	66,485	52,347	△ 27.0%	40,314	△ 64.9%	117,942	▼43.6%
--------------------------	--------	--------	---------	--------	---------	---------	--------

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2022年10月		2022年9月		2021年10月		2019年10月	
	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比
1	アメリカ	14.4%	アメリカ	21.5%	ミャンマー	17.9%	中国	13.6%
2	フランス	11.2%	イギリス	9.2%	フランス	11.0%	アメリカ	11.1%
3	韓国	10.7%	中国	8.5%	トルコ	11.0%	フランス	9.6%
4	ドイツ	8.3%	インド	8.5%	アメリカ	11.0%	イギリス	7.9%
5	香港	6.4%	ドイツ	6.2%	フィリピン	6.9%	オーストラリア	6.6%

(7) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4
	2月	114.2	129.1	151.9	80.4	14.3	0.239	17.9	3.45	9.4
	3月	117.5	129.1	152.2	85.3	14.7	0.238	18.4	3.49	9.5
	4月	125.0	135.0	159.5	91.1	15.6	0.228	19.3	3.66	10.0
	5月	127.8	134.8	156.2	88.6	16.0	0.220	18.8	3.66	10.0
	6月	132.9	140.1	161.1	92.1	16.6	0.219	19.7	3.76	10.3
	7月	135.8	138.0	160.2	91.8	17.0	0.216	20.0	3.69	10.3
	8月	134.2	135.3	158.0	92.0	16.8	0.220	19.6	3.69	10.1
	9月	142.1	140.2	158.2	93.7	17.8	0.216	20.1	3.79	10.1
	10月	146.2	143.4	162.4	91.7	18.3	0.215	20.2	3.80	10.1

※韓国ウォンは100ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2022年10月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(10月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	6990	315	2119.0%	23.5%	35.5%	22,013	702	3035.8%	25.9%	37.7%	12,206	361	3281.2%	24.4%	31.9%
	カナダ	756	9	8300.0%	2.5%	1.0%	2,612	33	7815.2%	3.1%	1.8%	1,542	11	13918.2%	3.1%	1.0%
	北米小計	7,746	324	2290.7%	26.0%	36.5%	24,625	735	3250.3%	29.0%	39.5%	13,748	372	3595.7%	27.5%	32.9%
中南米	メキシコ	260	17	1429.4%	0.9%	1.9%	704	23	2960.9%	0.8%	1.2%	346	11	3045.5%	0.7%	1.0%
	ブラジル	256	6	4166.7%	0.9%	0.7%	728	18	3944.4%	0.9%	1.0%	432	15	2780.0%	0.9%	1.3%
	その他	157	6	2516.7%	0.5%	0.7%	555	27	1955.6%	0.7%	1.5%	325	27	1103.7%	0.6%	2.4%
	南米小計	673	29	2220.7%	2.3%	3.3%	1,987	68	2822.1%	2.3%	3.7%	1,103	53	1981.1%	2.2%	4.7%
ヨーロッパ	イギリス	969	26	3626.9%	3.3%	2.9%	2,905	54	5279.6%	3.4%	2.9%	1,852	29	6286.2%	3.7%	2.6%
	フランス	1,386	25	5444.0%	4.7%	2.8%	4,595	68	6657.4%	5.4%	3.7%	2,627	39	6635.9%	5.3%	3.4%
	ドイツ	1,047	6	17350.0%	3.5%	0.7%	3,556	14	25300.0%	4.2%	0.8%	2,501	13	19138.5%	5.0%	1.1%
	イタリア	530	6	8733.3%	1.8%	0.7%	1,891	6	31416.7%	2.2%	0.3%	1,171	4	29175.0%	2.3%	0.4%
	オランダ	185	2	9150.0%	0.6%	0.2%	776	2	38700.0%	0.9%	0.1%	505	1	50400.0%	1.0%	0.1%
	スペイン	408	3	13500.0%	1.4%	0.3%	1,426	4	35550.0%	1.7%	0.2%	900	3	29900.0%	1.8%	0.3%
	スイス	405	0	100.0%	1.4%	N/A	1,098	0	100.0%	1.3%	N/A	647	0	100.0%	1.3%	N/A
	スウェーデン	162	0	100.0%	0.5%	N/A	444	0	100.0%	0.5%	N/A	284	0	100.0%	0.6%	N/A
	フィンランド	96	1	9500.0%	0.3%	0.1%	358	3	11833.3%	0.4%	0.2%	257	3	8466.7%	0.5%	0.3%
	ロシア	158	7	2157.1%	0.5%	0.8%	372	10	3620.0%	0.4%	0.5%	167	8	1987.5%	0.3%	0.7%
	その他	1,566	8	19475.0%	5.3%	0.9%	5,023	44	11315.9%	5.9%	2.4%	3,092	41	7441.5%	6.2%	3.6%
ヨーロッパ小計	6,912	84	8128.6%	23.2%	9.5%	22,444	205	10848.3%	26.4%	11.0%	14,003	141	9831.2%	28.0%	12.5%	
東アジア	中国	1,392	98	1320.4%	4.7%	11.0%	3,486	176	1880.7%	4.1%	9.5%	2,119	123	1622.8%	4.2%	10.9%
	台湾	1,304	19	6763.2%	4.4%	2.1%	3,102	31	9906.5%	3.7%	1.7%	1,805	19	9400.0%	3.6%	1.7%
	香港	1,625	19	8452.6%	5.5%	2.1%	3,918	40	9695.0%	4.6%	2.2%	2,066	29	7024.1%	4.1%	2.6%
	韓国	2,768	50	5436.0%	9.3%	5.6%	6,487	75	8549.3%	7.6%	4.0%	3,902	50	7704.0%	7.8%	4.4%
	東アジア小計	7,089	186	3711.3%	23.8%	21.0%	16,993	322	5177.3%	20.0%	17.3%	9,892	221	4376.0%	19.8%	19.5%
東南アジア	フィリピン	190	8	2275.0%	0.6%	0.9%	550	16	3337.5%	0.6%	0.9%	295	8	3587.5%	0.6%	0.7%
	ベトナム	120	8	1400.0%	0.4%	0.9%	190	13	1361.5%	0.2%	0.7%	122	8	1425.0%	0.2%	0.7%
	タイ	813	14	5707.1%	2.7%	1.6%	1,948	34	5629.4%	2.3%	1.8%	964	31	3009.7%	1.9%	2.7%
	インドネシア	420	6	6900.0%	1.4%	0.7%	797	12	6541.7%	0.9%	0.6%	431	5	8520.0%	0.9%	0.4%
	マレーシア	521	7	7342.9%	1.7%	0.8%	1,184	34	3382.4%	1.4%	1.8%	611	25	2344.0%	1.2%	2.2%
	シンガポール	1,436	5	28620.0%	4.8%	0.6%	3,489	8	43512.5%	4.1%	0.4%	1,940	4	48400.0%	3.9%	0.4%
	インド	139	22	531.8%	0.5%	2.5%	572	22	2500.0%	0.7%	1.2%	412	7	5785.7%	0.8%	0.6%
	その他	237	20	1085.0%	0.8%	2.3%	640	41	1461.0%	0.8%	2.2%	437	25	1648.0%	0.9%	2.2%
東南アジア小計	3,876	90	4206.7%	13.0%	10.1%	9,370	180	5105.6%	11.0%	9.7%	5,212	113	4512.4%	10.4%	10.0%	
中東	イスラエル	808	0	100.0%	2.7%	N/A	1,561	0	100.0%	1.8%	N/A	901	0	100.0%	1.8%	N/A
	カタール	5	0	100.0%	0.0%	N/A	60	0	100.0%	0.1%	N/A	18	0	100.0%	0.0%	N/A
	UAE	81	2	3950.0%	0.3%	0.2%	165	0	100.0%	0.2%	N/A	106	1	10500.0%	0.2%	0.1%
	サウジアラビア	26	0	100.0%	0.1%	N/A	68	0	100.0%	0.1%	N/A	34	0	100.0%	0.1%	N/A
	トルコ	15	2	650.0%	0.1%	0.2%	92	3	2966.7%	0.1%	0.2%	65	3	2066.7%	0.1%	0.3%
	その他	285	4	7025.0%	1.0%	0.5%	631	31	1935.5%	0.7%	1.7%	480	31	1448.4%	1.0%	2.7%
	中東小計	1,220	8	15150.0%	4.1%	0.9%	2,577	34	7479.4%	3.0%	1.8%	1,604	35	4482.9%	3.2%	3.1%
オセアニア	オーストラリア	1,100	11	9900.0%	3.7%	1.2%	2,962	73	3957.5%	3.5%	3.9%	1,828	43	4151.2%	3.7%	3.8%
	ニュージーランド	109	16	581.3%	0.4%	1.8%	368	16	2200.0%	0.4%	0.9%	182	11	1554.5%	0.4%	1.0%
	その他	17	0	100.0%	0.1%	N/A	88	12	633.3%	0.1%	0.6%	26	5	420.0%	0.1%	0.4%
	オセアニア小計	1,226	27	4440.7%	4.1%	3.0%	3,418	101	3284.2%	4.0%	5.4%	2,036	59	3350.8%	4.1%	5.2%
アフリカ	75	1	7400.0%	0.3%	0.1%	280	15	1766.7%	0.3%	0.8%	237	15	1480.0%	0.5%	1.3%	
海外その他	955	138	592.0%	3.2%	15.6%	3,213	200	1506.5%	3.8%	10.8%	2,194	123	1683.7%	4.4%	10.9%	
外国人合計	29,772	887	3256.5%			84,907	1,860	4464.9%			50,029	1,132	4319.5%			
日本人合計	309,097	216,095	43.0%			533,611	326,283	63.5%			324,939	214,760	51.3%			
合計	338,869	216,982	56.2%			618,518	328,143	88.5%			374,968	215,892	73.7%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	588,928室	556,812室	5.8%
稼働客室数	374,968室	215,892室	73.7%
稼働率	63.7%	38.8%	24.9ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	13.7%	0.6%	13.1ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	13.3%	0.5%	12.8ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期:2022年10月1日~2022年10月31日

(2)対象施設数:116ホテル(19,006室)

宿泊状況調査結果詳細 (2022年1月～10月累計)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(1月～10月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	14,320	2,115	577.2%	26.1%	38.8%	45,399	5,242	766.1%	82.8%	96.1%	23,797	2,698	782.0%	43.4%	49.5%
	カナダ	1,148	85	1255.3%	2.1%	1.6%	3,708	146	2443.4%	6.8%	2.7%	2,185	84	2501.2%	4.0%	1.5%
	北米小計	15,469	2,200	603.3%	28.2%	40.3%	49,107	5,388	811.5%	89.5%	98.8%	25,982	2,782	833.9%	47.4%	51.0%
中南米	メキシコ	376	27	1293.9%	0.7%	0.5%	1,178	37	3083.8%	2.1%	0.7%	629	17	3600.0%	1.1%	0.3%
	ブラジル	354	23	1437.8%	0.6%	0.4%	1,131	58	1849.5%	2.1%	1.1%	643	40	1507.5%	1.2%	0.7%
	その他	277	31	794.2%	0.5%	0.6%	1,013	105	864.8%	1.8%	1.9%	603	71	749.3%	1.1%	1.3%
	南米小計	1,007	81	1143.5%	1.8%	1.5%	3,322	200	1560.9%	6.1%	3.7%	1,875	128	1364.8%	3.4%	2.3%
ヨーロッパ	イギリス	2,050	100	1952.3%	3.7%	1.8%	5,637	242	2229.5%	10.3%	4.4%	3,672	138	2560.9%	6.7%	2.5%
	フランス	2,535	183	1283.9%	4.6%	3.4%	8,388	385	2078.6%	15.3%	7.1%	5,033	296	1600.3%	9.2%	5.4%
	ドイツ	2,035	46	4323.7%	3.7%	0.8%	6,312	243	2495.4%	11.5%	4.5%	4,361	166	2527.1%	8.0%	3.0%
	イタリア	1,124	36	3061.3%	2.0%	0.7%	3,607	59	6013.9%	6.6%	1.1%	2,222	44	4950.0%	4.1%	0.8%
	オランダ	439	35	1155.0%	0.8%	0.6%	1,340	62	2078.9%	2.4%	1.1%	906	50	1712.0%	1.7%	0.9%
	スペイン	811	6	13424.2%	1.5%	0.1%	2,622	31	8358.1%	4.8%	0.6%	1,556	18	8544.4%	2.8%	0.3%
	スイス	660	9	7232.3%	1.2%	0.2%	2,106	48	4288.1%	3.8%	0.9%	1,258	44	2759.1%	2.3%	0.8%
	スウェーデン	355	3	11729.4%	0.6%	0.1%	785	6	12983.3%	1.4%	0.1%	537	6	8850.0%	1.0%	0.1%
	フィンランド	136	2	6700.0%	0.2%	0.0%	454	7	6385.7%	0.8%	0.1%	326	7	4557.1%	0.6%	0.1%
	ロシア	307	35	777.6%	0.6%	0.6%	767	67	1044.8%	1.4%	1.2%	412	52	692.3%	0.8%	1.0%
	その他	2,580	122	2008.3%	4.7%	2.2%	8,273	820	908.9%	15.1%	15.0%	5,193	769	575.3%	9.5%	14.1%
ヨーロッパ小計	13,033	577	2158.7%	23.8%	10.6%	40,291	1,970	1945.6%	73.5%	36.1%	25,476	1,590	1502.3%	46.4%	29.1%	
東アジア	中国	3,493	762	358.8%	6.4%	14.0%	9,406	1,939	385.2%	17.1%	35.5%	6,185	1,609	284.4%	11.3%	29.5%
	台湾	2,091	225	828.6%	3.8%	4.1%	4,937	371	1230.6%	9.0%	6.8%	2,983	219	1262.1%	5.4%	4.0%
	香港	2,121	52	3978.2%	3.9%	1.0%	5,158	89	5695.8%	9.4%	1.6%	2,820	73	3763.0%	5.1%	1.3%
	韓国	3,846	194	1886.5%	7.0%	3.5%	9,079	376	2314.6%	16.6%	6.9%	5,952	244	2339.3%	10.9%	4.5%
	東アジア小計	11,551	1,232	837.3%	21.1%	22.6%	28,580	2,775	930.0%	52.1%	50.9%	17,940	2,145	736.4%	32.7%	39.3%
東南アジア	フィリピン	312	45	593.9%	0.6%	0.8%	1,004	110	812.7%	1.8%	2.0%	524	46	1039.1%	1.0%	0.8%
	ベトナム	335	84	299.1%	0.6%	1.5%	602	119	405.9%	1.1%	2.2%	398	73	445.2%	0.7%	1.3%
	タイ	1,445	57	2457.5%	2.6%	1.0%	3,157	189	1570.2%	5.8%	3.5%	1,724	128	1246.9%	3.1%	2.3%
	インドネシア	727	31	2245.2%	1.3%	0.6%	1,783	78	2185.4%	3.2%	1.4%	889	49	1714.3%	1.6%	0.9%
	マレーシア	815	22	3606.1%	1.5%	0.4%	1,805	83	2074.9%	3.3%	1.5%	1,054	49	2051.0%	1.9%	0.9%
	シンガポール	2,278	63	3523.3%	4.2%	1.2%	5,370	348	1443.1%	9.8%	6.4%	3,112	187	1564.2%	5.7%	3.4%
	インド	390	49	696.2%	0.7%	0.9%	1,232	118	943.9%	2.2%	2.2%	874	70	1148.6%	1.6%	1.3%
	その他	679	307	121.2%	1.2%	5.6%	1,418	439	223.0%	2.6%	8.0%	952	339	180.8%	1.7%	6.2%
	東南アジア小計	6,982	657	962.5%	12.7%	12.0%	16,370	1,484	1003.1%	29.8%	27.2%	9,527	941	912.4%	17.4%	17.3%
中東	イスラエル	1,050	0	#DIV/0!	1.9%	0.0%	2,041	4	50925.0%	3.7%	0.1%	1,242	4	30950.0%	2.3%	0.1%
	カタール	11	2	433.4%	0.0%	0.0%	85	10	750.0%	0.2%	0.2%	31	10	210.0%	0.1%	0.2%
	UAE	150	11	1260.6%	0.3%	0.2%	287	10	2770.0%	0.5%	0.2%	181	10	1710.0%	0.3%	0.2%
	サウジアラビア	30	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	74	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	39	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%
	トルコ	27	6	350.0%	0.0%	0.1%	175	19	821.1%	0.3%	0.3%	146	19	668.4%	0.3%	0.3%
	その他	482	25	1826.9%	0.9%	0.5%	1,042	126	727.0%	1.9%	2.3%	799	119	571.4%	1.5%	2.2%
	中東小計	1,749	44	3876.1%	3.2%	0.8%	3,704	169	2091.7%	6.8%	3.1%	2,438	162	1404.9%	4.4%	3.0%
オセアニア	オーストラリア	1,675	66	2435.4%	3.1%	1.2%	4,668	235	1886.2%	8.5%	4.3%	2,932	124	2264.5%	5.3%	2.3%
	ニュージーランド	216	25	763.0%	0.4%	0.5%	591	28	2010.7%	1.1%	0.5%	341	17	1905.9%	0.6%	0.3%
	その他	31	8	287.5%	0.1%	0.1%	134	36	272.2%	0.2%	0.7%	71	28	153.6%	0.1%	0.5%
	オセアニア小計	1,922	99	1840.0%	3.5%	1.8%	5,393	299	1703.5%	9.8%	5.5%	3,344	169	1878.7%	6.1%	3.1%
アフリカ	161	14	1048.7%	0.3%	0.3%	476	82	479.9%	0.9%	1.5%	408	80	410.0%	0.7%	1.5%	
海外その他	2,977	551	440.5%	5.4%	10.1%	6,267	1,062	490.1%	11.4%	19.5%	4,458	2,760	61.5%	8.1%	50.8%	
外国人合計	54,851	5,455	905.5%			153,509	13,428	1043.2%			91,448	10,757	750.1%			
日本人合計	2,564,692	1,178,089	117.7%			4,166,916	1,905,034	118.7%			2,559,882	1,238,985	106.6%			
合計	2,619,543	1,183,543	121.3%			4,320,425	1,918,462	125.2%			2,651,330	1,249,742	112.2%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	5,582,804室	5,125,723室	8.9%
稼働客室数	2,651,330室	1,249,742室	112.2%
稼働率	47.5%	24.4%	23.1ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	3.6%	0.7%	2.9ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	3.4%	0.9%	2.5ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2022年1月1日～2022年10月31日

(2)回答施設数:【2022年】1月(101ホテル17,923室)、2月(103ホテル18,177室)、3月(109ホテル18,522室)、4月(108ホテル18,409室)、5月(108ホテル18,270室)、6月(107ホテル18,197室)、7月(111ホテル18,634室)、8月(111ホテル18,702室)、9月(114ホテル18,908室)、10月(116ホテル19,006室)